

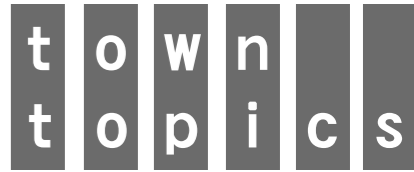
津別町交通安全協会が啓発はがきを作成
町民へ安全運転の徹底を呼びかけ

津別町交通安全協会（中島浩一会長）などが、交通安全を呼びかけるかもめくる（くじ付き郵便はがき）を作成し、7月下旬、津別郵便局から町内全戸へ配達されました。

このはがきは、津別町交通安全協会と交通安全推進委員会が、町内20の企業・団体の協賛を得て作成したもので、今年6月に町内で死亡交通事故が発生したことを受け、「スピード超過や赤信号への変わり目に駆け込み通過の危険」等、安全運転の徹底を呼びかける内容となっています。



▶交通安全啓発はがきを手にする交通安全協会・中島会長（左）と篠森津別郵便局長（右）



津別小学校の裏口舗装通路がきれいに 地崎道路(株)による地域貢献事業

平成30年に津別小学校小グラウンドの無償舗装整備を行っていたこともある地崎道路株式会社北海道支店による、津別小学校裏口舗装通路の無償舗装整備工事が8月1日に行われました。



▶津別小学校裏口舗装整備工事の様子

この工事は、同社の地域貢献事業の一環として実施されたもので、小学校裏口舗装通路の入口付近に舗装膨らみやひび割れがあり、それを舗装していただきました。

今年もHALCCの活動が始まりました！

平成28年度より開始した本取り組みは5期目を迎えたところですが、HALCCは札幌市に位置する北海道大学の課外活動団体であることから、新型コロナウイルス拡大防止の観点より今年度は津別町への来町が叶っておりません。

当初は6月より隔月で津別町を訪問し、津別高校との高大連携事業を中心に事業を展開していく予定でしたが、第1回目の事業は残念ながらオンラインでの開催となりました。

本来なら第1回目の事業は高校1、2年生が一堂に会して実施する予定でしたが、オンラインでの開催ということで各学年に分け2時間ずつ、大学生と高校生が互いにタブレットを介しての実施となりました。

今回は高校生が理想とする自分の将来について5年後、20年後、40年後にどのような自分になっていきたいかをイメージし、自分の現状の把握や、理想の未来に向けて

地方創生の取り組み 35

リビングシフト(住み方の変化)

新型コロナウイルスの影響で、ライフスタイルが見直されてきています。そのひとつが、住む場所です。3密を避けることが難しい都市部での暮らしから、地方での暮らしへとシフトする流れが起こりつつあります。

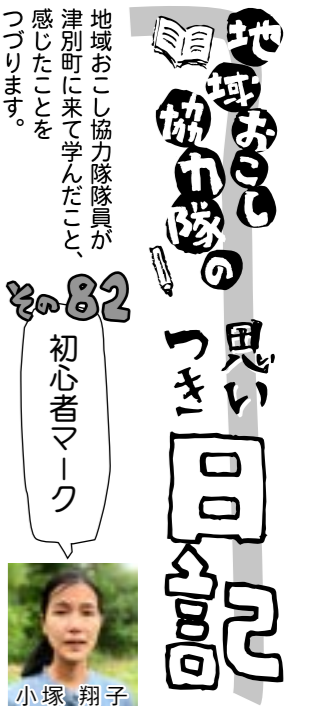
何をすべきか考えるという内容でした。慣れない環境下での実施でしたが、大学生の進行の元、高校生も懸命にコミュニケーションを取り、課題について真剣に考える様子が見られるなど、オンライン開催は初の試みでしたがトラブルも無く充実した事業となりました。

今後、2年生は今回の内容を発展させ、理想のまちづくりを考えるワークショップを予定しています。

札幌から津別への往来については見通しが立たない中ですが、大学生、高校生双方が最大限充実した取り組みとなるよう支援してまいります。



▶オンライン実施中の画面
(接続先は大学生)



地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

初心者マーク



小塚 翔子
役場の企画係とまちづくり会社で勤務中。移住定住サポートデスクの新入りです。

「昨日、いつもより帰り遅かった？」ドキッ。「あんな初心者マークつけてるから、すぐ分かるんだよ」近所の方に言われて、なるほど、と初心者マークの思わぬ効能を知った。

焦りの中だったので、救われる思いだった。町の人による、町のためのメディアがある。とても心強く感じた。津別に来て三か月。少しずつ町にも慣れ、人の顔も見知るようになった。「みんな、新しい人が来たなって、こう額に手をかざして遠くから見ているからね」町の人の言葉にはとする。そうか、それぞれが自然なタイミングで出会い、話す。何も焦らなくていい。そんなことを今、津別から教わっている気がする。車も津別町民も初心者マークの小塚です。どうぞお見知りおきを。

総務省副大臣が津別町の地域おこし協力隊の取り組みに期待！

7月28日に、長谷川総務副大臣が、コワーキングスペース「ジンパ」を視察し、元地域おこし協力隊の立川彰さん、都丸雅子さんと地方移住などについて意見交換を行いました。

立川さんは、今後やりたいこととして、動画配信のノウハウを生かした学生スポーツの生配信や、都市部の移住希望者を対象にしたオンライン移住体験会などの構想を説明し、都市部とどう接点を持つかが今後の課題と話されました。



▶意見交換の様子

それに対して副大臣は、「津別の先進的な取り組みは、コロナ後の地方移住の一つのモデルになるのではないかと。新しい事業モデルとしても生活モデルとしても魅力を感じている」と大きな期待を示されました。

《津別町空き家バンクの利用状況》

※7月末現在

・登録物件数

建 物	貸したい	6件
	売りたい	10件
土 地	貸したい	0件
	売りたい	15件

・物件を探している登録者数

建 物	借りたい	23名
	買いたい	32名
土 地	借りたい	0名
	買いたい	1名

登録物件の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://www.tsubetsu-estate.com/>

【問い合わせ先】

北海道つべつまちづくり株式会社
移住・定住サポートデスク ☎77-6081